

幸せはここ住まいづくり

証券コード：8860

第43期

株主通信

平成27年4月1日 ▶ 平成28年3月31日

CONTENTS

株主の皆様へ.....	1
トップインタビュー.....	2
事業のご紹介と事業部門別構成比.....	3
連結財務諸表の要旨.....	5
中期利益計画実績レビュー.....	7
トピックス.....	8
社内紹介リレー.....	9
私が薦めるこの一冊.....	11
フジ住宅 活躍する女性PICK-UP.....	12
フジ住宅インターネットサイトリニューアル、株主優待... 13	
株式の状況、会社概要.....	14



株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

平成28年3月期におけるわが国経済は、個人消費に弱さが見られますが、政府主導による経済政策や金融政策の効果を背景に良好な企業収益や雇用・所得状況の改善の動きにより、緩やかな回復基調が続きました。

不動産業界におきましては、日銀による一段の金融緩和政策等により都市部における地価が上昇し、建築コストの高止まりも相まって、分譲マンションの供給戸数は伸び悩みました。このような状況下において、当社グループの平成28年3月期（平成27年4月～平成28年3月）の業績は、売上高が過去最高額を計上し、当期純利益においても史上最高益を更新いたしました。主として、自由設計住宅、中古住宅や新築建売住宅が好調に推移し、土地有効活用事業においても前期の好調な受注により個人投資家向け一棟売賃貸アパートが業績に寄与いたしました。

当社グループは、株主の皆様にとって安定した優良な投資先となるべく、一時的な業績ではなく、長期的な安定成長を目指しております。また住宅は購入いただいて終わりではなく、お住まいいただいてからが始まりで、20年、30年とお付き合いが続きます。そのため、お客様に顔を向けた責任を負える住まいづくりを行なうには、長期的な安定経営を行なうことが重要であり、住宅事業の多角化によるバランス経営が当社の強みの1つであると考えております。

今期の業績においても、土地有効活用事業の個人投資家向け一棟売賃貸アパートが好調であり、それに付随したサブリース事業により、賃貸収益が安定収益として成長しております。その結果、分譲住宅セグメント、住宅流通セグメント、土地有効活用セグメント（賃貸及び管理事業セグメント含む）の各セグメント別売上高構成比が約30%ずつとバランスよく事業が成長しております。

今後も各事業を成長させ、長期的な安定経営を目指してまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

末筆とはなりましたが、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

平成28年6月吉日

代表取締役社長 宮脇 宣綱



Q1 平成28年3月期の業績と平成29年3月期以降の見通しについてお聞かせください。

平成28年3月期は、売上高90,726百万円（前期比14.0%増）、経常利益5,298百万円（同22.6%増）、当期純利益3,430百万円（同24.5%増）と、売上高が当社創業以来過去最高額を計上し、当期純利益においても史上最高益を更新いたしました。主として自由設計住宅、中古住宅の販売が通期を通して好調に推移し、前連結会計年度において受注額が大幅に増加した個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しに業績に寄与いたしました。

平成29年3月期の見通しにつきましては、売上高96,300百万円、経常利益5,400百万円、当期純利益3,600百万円の増収増益の計画としております。引き続き分譲住宅事業、中古住宅のエリア拡大による販売戸数の増加を予想しており、個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しによるサブリース物件が増加し、賃貸及び管理事業においても安定的な収益を見込んでおります。

Q2 今回、不動産業界で初めて経済産業省の「健康経営銘柄」に選定されたとお聞きしましたが、具体的にどのような取り組みをされているのでしょうか。

今回経済産業省より「健康経営銘柄」に選定していただいたことは非常に光栄であり、当社の創業者である現代表取締役会長の想い・経営理念を実践し続けてきた結果だと感じております。

当社では、全役職員がイキイキと働くことができるような取り組みを実践しております。一例として、定期健康診断では法定内検査項目に加え、腫瘍マーカー、ピロリ菌検査、乳がんエコー検査を全額会社負担にて導入しております。



また通常、健康保険組合未加入のパート勤務社員の方は、健康診断受診対象ではない企業がほとんどだと思いますが、当社では現会長が「パート勤務社員に対しても受診させてあげたいがどうしたらいいのか」との

提案がキッカケとなり、パート勤務社員を含む全役職員を対象に、全額会社負担にて健康診断を実施し、また事業所内で勤務時間中に健診を実施することにより100%の受診率を達成しております。その他、再検査費用の全額支援や脳ドック補助金制度、家族健康診断斡旋制度等も設けております。

職場環境改善への取り組みとしては、全事業所に電解還元水整水器（水素水）の設置や高気圧酸素ボックスの設置、モーツァルトをBGMとして採用しております。

当社では、社員は「会社の健全な成長を支える最も重要な経営基盤」と考え、「社員の健康・幸福なくして、会社の発展は成し得ない」という創業者である現会長の想いから、当社の経営理念の最初には「社員のため」「社員の家族のため」とあります。それは働く社員が幸せであるからこそ、お客様に心から喜んでいただける仕事ができると考えているからです。「お客様に幸せになっていただくこと」を第一に、このような取り組みを実践しております。

事業セグメント別売上高構成比



「アスモの丘グリーンセントラル堺」の街並みイメージ
(大阪府堺市)



「自由設計」



「シャルマンフジスマート和歌山城公園」
の完成イメージ(和歌山県和歌山市)



自由に見て、自由で選べる住宅情報展示場
「おうち館 泉佐野店」(大阪府泉佐野市)



分譲住宅セグメント 30,899百万円

(前期比874百万円増)



(売上高構成比)

内訳…自由設計住宅	22,359百万円
分譲マンション	6,959百万円
その他	1,580百万円

特長は50～200戸規模の新築戸建住宅の「街づくり」と、お客様ご自身が住まいづくりにご参加いただく「自由設計」です。「自由設計住宅」では間取りや設備仕様に対するさまざまなニーズに対応しています。また、新築分譲マンション販売事業も分譲住宅セグメントに含まれます。



住宅流通セグメント 29,567百万円

(前期比4,144百万円増)



(売上高構成比)

内訳…中古住宅	26,446百万円
建売住宅	3,109百万円
その他	11百万円

中古住宅の「仕入」⇒「リフォーム」⇒「販売」の3つの要素から成り立つ改装付中古住宅『快造くん』。地域密着型経営やリフォームのマニュアル化による独自のノウハウを持つことが強みです。また、小規模の新築戸建住宅(建売住宅)の販売により、自由設計住宅や大規模プロジェクトだけではカバーできない顧客ニーズにも対応しています。

住宅流通



注文住宅



住宅

家
家が見つかる
i-ie.com

土地
有効活用

FUJI

賃貸及び
管理

暮らしを見守る確かな
FUJI
FASS
RESIDENTIAL
SERVICE
SYSTEM



(売上高構成比)

土地有効活用セグメント 17,796百万円



(前期比4,845百万円増)

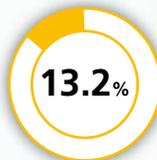
土地有効活用セグメントでは賃貸管理のノウハウを活かした提案型の賃貸住宅の建築請負を展開しています。また、当社で土地を仕入れ、賃貸アパート等を建築し販売する、個人投資家向けの一棟売賃貸アパート販売も主力事業となっています。



低賃料タイプサービス付き
高齢者向け住宅
「フジバレスシニア」
(大阪府堺市)



個人投資家向け
一棟売賃貸アパート
「フジバレス」シリーズ



(売上高構成比)

賃貸及び管理セグメント 11,993百万円



(前期比1,318百万円増)

賃貸アパートの建物管理や入居者募集、賃料回収等の管理業務及び分譲マンションの管理組合からの運営受託を行なっています。
良質の賃貸・管理サービスは提案型の建築請負の営業支援となり、引渡し後の賃貸管理の引き受けと併せて、土地有効活用セグメントとの相乗効果も高い事業です。



(売上高構成比)

注文住宅セグメント 469百万円



(前期比51百万円減)

注文住宅セグメントでは戸建住宅の実績で培ったノウハウを活かし、土地を保有するお客様に対して戸建住宅の新築や、建替えを請負うといった事業を行なっています。



「注文住宅展示場」(大阪府岸和田市)

連結財務諸表の要旨

Point 1

たな卸不動産（販売用不動産、仕掛販売用不動産、開発用不動産、未成工事支出金）

たな卸不動産残高は、前連結会計年度末と比較して、922百万円の増加となりました。土地有効活用事業の個人投資家向け一棟売賃貸アパートの好調な受注に伴い、積極的に事業用地を取得したことによるものです。

Point 2

長期借入金

長期借入金が、4,801百万円増加しました。中古住宅アセット事業に係る土地・建物の取得のため、金融機関から資金調達を行なったこと及びマイナス金利政策の影響で、長期金利が低下したことから金融機関から長期の運転資金の借入を行なったことによるものです。

Point 3

売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

前連結会計年度を大幅に上回る増収増益となり、売上高は過去最高額を計上し、当期純利益においても史上最高益を更新いたしました。これは分譲住宅セグメントにおいては自由設計住宅の引渡しが、住宅流通セグメントにおいては中古住宅・新築建売住宅の引渡しが好調に推移したことによるものです。また、土地有効活用セグメントにおいても、個人投資家向け一棟売賃貸アパートの引渡しが売上に貢献いたしました。

連結貸借対照表

(単位:百万円 百万円未満切捨)

資産の部	前連結会計年度	当連結会計年度	負債の部	前連結会計年度	当連結会計年度
	平成27年3月31日	平成28年3月31日		平成27年3月31日	平成28年3月31日
流動資産	83,262	83,933	流動負債	28,203	24,252
現金及び預金	8,614	8,721	支払手形・工事未払金等	3,998	4,751
完成工事未収入金	58	86	短期借入金	16,288	11,600
販売用不動産	19,270	21,893	その他	7,917	7,900
仕掛販売用不動産	15,711	14,867	固定負債	39,371	44,154
開発用不動産	37,081	36,223	② 長期借入金	39,127	43,929
未成工事支出金	66	68	その他	244	224
その他	2,459	2,072	負債合計	67,575	68,406
固定資産	10,696	12,966	純資産の部		
有形固定資産	9,314	11,705	株主資本	26,261	28,549
無形固定資産	69	85	その他の包括利益累計額	64	△ 90
投資その他の資産	1,312	1,175	新株予約権	56	34
資産合計	93,958	96,900	純資産合計	26,382	28,493
			負債純資産合計	93,958	96,900

セグメント情報

(単位:百万円 百万円未満切捨)

前連結会計年度（自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日）

	報告セグメント					合 計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	30,024	25,423	12,951	10,674	520	79,594
セグメント利益	2,442	677	1,280	927	50	5,378

当連結会計年度（自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日）

	報告セグメント					合 計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	30,899	29,567	17,796	11,993	469	90,726
セグメント利益	3,010	1,091	1,501	890	25	6,519

Financial Statements

連結損益計算書

(単位:百万円 百万円未満切捨)

	前連結会計年度 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	当連結会計年度 自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
3 売上高	79,594	90,726
売上原価	65,761	75,836
販売費及び一般管理費	9,471	9,448
3 営業利益	4,361	5,441
営業外収益	383	300
営業外費用	423	443
3 経常利益	4,322	5,298
特別利益	—	3
特別損失	37	94
税金等調整前当期純利益	4,284	5,207
法人税、住民税及び事業税	1,536	1,738
法人税等調整額	△ 8	38
3 親会社株主に帰属する当期純利益	2,756	3,430

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円 百万円未満切捨)

	前連結会計年度 自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日	当連結会計年度 自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
4 営業活動による キャッシュ・フロー	△ 4,107	4,740
5 投資活動による キャッシュ・フロー	△ 2,056	△ 3,320
6 財務活動による キャッシュ・フロー	4,976	△ 1,311
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,187	107
現金及び現金同等物の期首残高	9,802	8,614
現金及び現金同等物の期末残高	8,614	8,721

Point 4

営業活動によるキャッシュ・フロー

Point3にあるとおり、創業以来史上最高益を更新した当期純利益を計上したこと、マイナス金利政策の影響等で土地価格が上昇したことにより、戸建住宅・マンション用地の取得が進まなかったこと等を反映し、営業活動によるキャッシュ・フローは4,740百万円のプラスとなりました。

Point 5

投資活動によるキャッシュ・フロー

中古住宅アセット事業に係る土地・建物の取得による有形固定資産の増加を反映し、投資活動によるキャッシュ・フローは3,320百万円のマイナスとなりました。

Point 6

財務活動によるキャッシュ・フロー

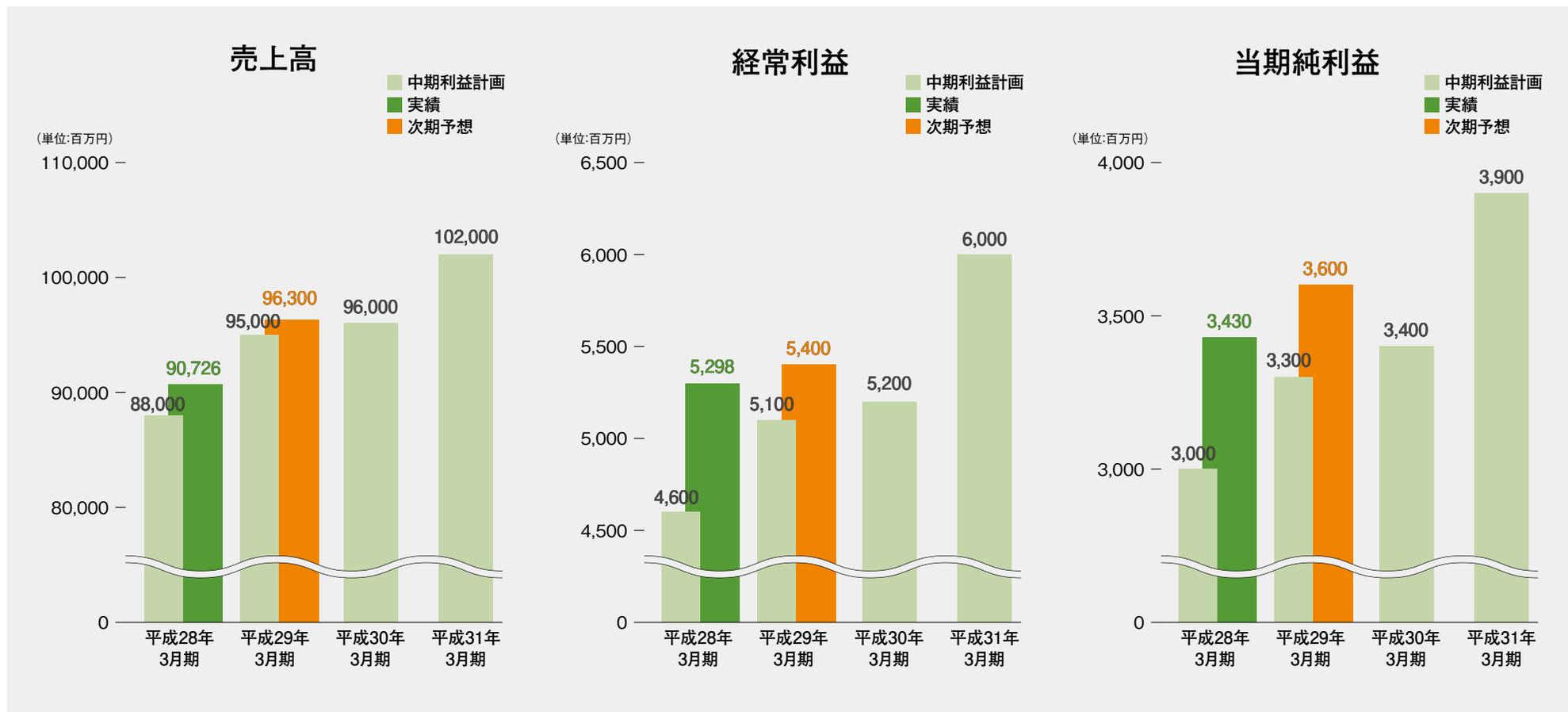
自己株式取得による支出や社債の償還に伴う支出、配当金支払いにより資金が減少したこと等により、財務活動によるキャッシュ・フローは1,311百万円のマイナスとなりました。

ROIの推移 (平成23年3月期～平成28年3月期)



※投資利益率(ROI)=100×(当期純利益)÷{(期首総資本+期末総資本)÷2}

中期利益計画 実績レビュー (平成28年3月期～平成31年3月期)



平成27年4月30日(木)発表の中期利益計画の進捗状況は以下のとおりです。

中期利益計画の初年度である平成28年3月期の業績は、前連結会計年度に比べ大幅な増収・増益となりました。

連結売上高は、当社創業以来最高の907億円を達成し、当期純利益は過去最高益を計上いたしました。

前期に好調であった土地有効活用事業における個人投資家向け一棟売賃貸アパートの受注や住宅流通事業における中古住宅や新築建売住宅の販売が好調に推移したことにより、期初予想に比べ売上高が3.1%増加いたしました。利益面においては、上方修正した予想をさらに上回る好調な結果となりました。

トピックス フジ住宅が経済産業省・東京証券取引所による「健康経営銘柄2016」に選定されました

「健康経営銘柄2016」 選定企業一覧 (コード順)

住友林業
ネクスト
アサヒグループホールディングス
ローソン
ワコールホールディングス
花王
塩野義製薬
テルモ
コニカミノルタ
東燃ゼネラル石油
ブリヂストン
TOTO
神戸製鋼所
リンナイ
川崎重工業
IHI
トッパン・フォームズ
伊藤忠商事
リコーリース
大和証券グループ本社
東京海上ホールディングス
フジ住宅
東京急行電鉄
日本航空
SCSK

「健康経営銘柄」は、東京証券取引所の上場企業の中から、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる優れた企業として選定されるもので、中長期的な視点から業績・企業価値の向上を実現し、株価の向上に繋がることが期待されます。

健康経営銘柄の選定は、「日本再興戦略」による取り組みの一環として、昨年より実施され、昨年は東証全上場企業約3,500社中22社、今年は3,600社中25社が選ばれ今回、不動産業種で初めて当社が選定されることになりました。



プレゼンターの元バトミントン日本代表選手
潮田玲子さん（左）と宮脇宣綱代表取締役社長（右）



平成28年1月21日 発表会（イイノホールにて）

*「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。
*選定方法は33業種毎1社選定（最大33社となりますが、該当企業がない場合、その業種からは非選定となります。今年は25業種25企業が選定されました。）

社内紹介リレー

フジ住宅では「お客様に幸せになっていただくこと」を事業の目的とし、全社一丸となって取り組んでいます。当社の役職員がどのような気持ちで、どのような業務を行なっているかをシリーズでご紹介します。第5回は住宅流通事業部です。

用地仕入

造成

営業

設計

ローン

建築

アフターサービス

住宅流通事業部では、お客様が「自由に見て、自由に選べる」をモットーに、気軽にお家探しができるよう、岸和田本社周辺に住宅展示場「おうち館」3店舗（和泉店・岸和田店・泉佐野店）を運営し、多数の写真・資料を展示し、物件のご紹介をさせていただいています。各館内には、コンピューターを使った物件検索コーナーをはじめ、抽選会などのイベントコーナー、無料ドリンクのあるカフェコーナー、お子様連れのお客様も安心してお家探しをしていただけるキッズコーナーを設け、ゆったりとした気分でお家探しをしていただけるような



<物件情報満載の展示コーナー>

空間作りをしています。また、「プライバシーを守り、じっくりと家探しの相談をしたい」というお客様には、完全個室の応接室も多数ございます。

ご来場されるお客様個々のニーズにお応えできるよう、中古一戸建て、マンション、

新築建売住宅等、さまざまな住宅商品を取り揃えております。

その中で、当事業部の主力事業であります中古住宅販売事業では、フジ住宅独自のリフォーム付き中古住宅『快造くん』を販売しております。「売ったら売りっぱなしにしない！お客様に幸せになっていただきたい！」という当社の創業理念をもとに生まれた商品で、ご購入後に一定期間の保証を付けて販売しています。中古住宅の売買といえば、多くは仲介での取引（保証も無く現状物件でのお引渡し）が一般的で、お引渡し後に不具合があっても、お客様ご自身で補修しなくてはなりません。お客様がそのように大変な思いをして、困ることの無いよう、当社が直接「売主」となり、一定期間の保証を付けて販売しています。

当社の中古住宅『快造くん』は、長年、地域密着で事業展開させていただいているノウハウを活かし、買取りする住宅の内部・外部の細かなチェックを実施いたします。そこでクリアした物件のみを仕入れ、その後はリフォーム部門により空き家となった物件を再度点検し、リフォーム完了後、営業担当が最終点検を行ない、万全の状態でお客様にお引渡しをさせていただきます。

しかしこれほど点検を徹底しても、ご入居後に不具合（シロアリ被害、雨漏り被害、排水のつまり等）が出る場合がございますが、例えば数百万円かかるものであっても保証対象であれば、当社の費用負担で修理を行ないます。また、保証期間が過ぎた後でも、お家のことでお困りになる事があれば、ご要望に合わせて協力業者様をご紹介しますので、ご安心ください。

これだけの点検、是正対応と当社独自の保証書を発行しての販売は、関西エリアにおいては当社のみで、お客様からも「安心できる!」「ここまでしてもらえるの!?!」「フジ住宅で買ってよかった!!」と非常に高い評価をいただいております。

当社ではお客様の幸せを第一とし、「自分の家族」と思って接するという考え方、接客により、他社様の物件を見に行かれたお客様が、再び「おうち館の接客が良かった」と言って戻って来てくださるケースが非常に多いことも特徴です。「おうち館岸和田店」は、平成26年に開催された(株)ホームズ主催の接客グランプリにおいて、全国1位をいただきましたことは、当社の接客の良さを評価いただいたものと思っております。

おうち館岸和田店はオープン以来、営業日の朝に実施しております近隣の清掃活動により、平成18年には岸和田店の前面道路を「アドプト・ロード土生町2丁目」として大阪府より認定いただきました。また、おうち館泉佐野店の清掃活動では、平成21年10月に泉佐野市



<おうち館泉佐野店>



<おうち館岸和田店>

より「環境美化善行者表彰」をいただきました。そして何よりも嬉しいのは、周辺地域や通行される方々からの「おはよう!」「ご苦労様!」「ありがとう!」の嬉しいお言葉です。お役に立てている、喜んでいただけていると感じ、朝からとてもモチベーションが上がります。

これからも地域密着で多くの地域活動を通じて、ひとりでも多くのお客様が笑顔で安心してお住まいいただけるお家探しをサポートする住宅流通事業部を目指してまいります!

(リレー紹介文担当者:住宅流通事業部 おうち館部門 営業 小林 泰治)



私が薦めるこの一冊

フジ住宅(株)代表取締役会長 今井 光郎

私が薦めるこの1冊は、デール・カーネギーの「道は開ける」です。

この本は、主として悩みについての解決法について書かれています。ほとんどの方は、何らかの悩みがあると思いますので、この書籍を多くの人に座右の書にさせていただきたいと、心から感じております。「賢者は歴史に学び、愚者は経験に学ぶ」という言葉がありますが、あらゆる事柄を経験できる方は、世の中には一人もいないと思います。ですから経験に学ぶのではなく、賢者は歴史に学ぶのです。この「道は開ける」という本は歴史です。何か問題が起こった時にこの本を活用され、100%理解して実践されれば、どなたも人生の達人になれると確信いたします。私自身、この本で重要だと思うところについては100回以上読ませていただいております。重要な箇所には印をしています。まず鉛筆で線を引き、丸等をして、次に黒のボールペンや赤のボールペンで印をつけて、一番重要なところはページを折るようにしています。折ったページは、間違いなく100回以上読ませていただいております。

この本には素晴らしいことがたくさん書かれてありますが、ここでは2つを取り上げさせていただきたいと思います。1つめは、「もし悩みの種を抱えているならば、ウィリス・H・キャリアの公式を使って三つのことをやってみるべきだ」という部分です。「起こりうる最悪の事態とは何か」と自問すること。やむをえない場合には、最悪の事態を受け入れる覚悟をすること。それから落ち着いて最悪状態を好転させるよう努力すること。と書かれています。2つめは、「何かの問題で悩みそうな場合には、次の問いと答えを書き出してみる」という部分です。問題点は何か？問題の原因は何か？いくとりの解決策があって、それらはどんなものか？望ましい解決策はどれか？と書かれています。どちらも悩みを分析する基礎技術ですが、それには特に事実を把握するということが重要だと思います。

事実の把握ということについて、コロンビア大学の学長ディーン・ホークスによると、

- この世の悩みの大半は、判断の根拠となる知識が十分でないのに、あえて判断を下そうとすることから生じる。

— 本当にその通りだと思います。

- すべての事実を慎重に比較検討してから、決断せよ。

— これはすごく簡単です。ところが情報が十分でない時には判断できず、悩み、困ります。だから事実を知ることが大切なことです。

- 慎重に決断を下したら、行動に移すこと。決断に基づいて、ひたすら行動しよう。そして、結果についての心配は一切無用だ。

— これは「人事を尽くして天命を待つ」という私の信条にも通じています。

実際に私が実践する場合は、まず「問題」・「原因」・「対策」を紙に書いてみます。最悪の事態は何か、そして受け入れる覚悟をして、最悪の事態を好転させる。紙に書けば非常に楽で、あとはそれを実践・実行するのみです。

最後に、この本が人生・仕事等においてどれぐらい役に立ったかといいますと、私にはとても役に立っております。全てとは言いませんが、大体の問題は解決できます。あとは100%理解し実践されれば、人生において成幸者になれる。成幸者というのは「成功」ではなくて「成幸」です。是非この本を読まれて、仕事上及び人生上で幸せな人生を送っていただきたいと心より強く思っております。



フジ住宅 活躍する女性PICK-UP

当社では営業や設計、建設等のさまざまな部署で女性の役職員が活躍しております。能力・熱意・考え方の優れた社員は公平に登用の機会が与えられ、雇用や処遇に関して性別による区別はありません。また、復職制度も整っており、法定休暇である産前産後休暇取得後も多くの女性役職員が復職し活躍しております。女性パート社員もたくさん社内でも活躍しており、子育てしながらも働きやすい環境が整っております。

社外取締役のご紹介

中村 慶子 公認会計士・税理士



平成2年に公認会計士二次試験に合格し、平成7年公認会計士に登録されました。大手監査法人にて会計監査をご経験された後、現在は公認会計士・税理士事務所で税務関係に携わられております。平成28年6月の株主総会にて、当社の社外取締役に選任されました。



設計部 分譲住宅設計課 本庄 麻衣子

土地や環境に応じた快適な住居、家族構成や趣味等を常にイメージして設計することで、お客様の本当に求めている空間を形にできるよう心掛けています。お客様に、まずはリラックスして家創りを楽しんでいただきたいです。



建設部 品質管理係 仕上検査班 瀧 めぐみ

仕上検査班は、全員が主婦のパートです。ご契約いただいたお客様に安全に安心して末永く住んでいただけるよう、お客様目線・特に主婦目線で細かくチェックしています。

人財開発室 採用担当 御堂 浩美

当社の経営理念に共感・共鳴し、一緒になって頑張っていこうと思っていただけるように、当社の魅力、熱い想いを一人でも多くの方にお伝えしていきたいと思っております。



分譲住宅事業部 営業 若杉 友香

住宅情報ギャラリーにて、お客様へさまざまな物件のご案内をさせていただきます。ご相談・ご要望をお伺いし、こんなお家に住みたい!住んでよかった!と思えるようなお家探しをご一緒にさせていただきます。



ホームページ・スマートフォンサイトをリニューアルいたしました

ホームページ

TOPページ



株主・投資家情報ページ



タブレット端末



スマートフォン



スマートフォン・タブレット端末での閲覧数の増加を背景に、より使いやすく、わかりやすく快適にご覧いただけるよう、ホームページをリニューアルいたしました。また、IR情報だけでなく新たな情報コンテンツを追加し、より弊社をご理解いただける情報を掲載しております。是非一度ご覧ください。

株主優待制度

対象となる株主様

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された1,000株以上保有の株主様を対象とします。

株主優待の内容

次のとおり、保有株式数に応じ、優待品を贈呈いたします。

1,000株以上 5,000株未満

JCBギフトカード3,000円分

5,000株以上10,000株未満

JCBギフトカード4,000円分

10,000株以上

JCBギフトカード5,000円分

贈呈の時期

定時株主総会終了後の6月下旬の発送となります。

株式の状況 (平成28年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 105,000,000株
- 発行済株式の総数 36,849,912株
(内、自己株式1,125,858株)
- 株主数 10,371名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
一般社団法人今井光郎文化道徳歴史教育研究会	5,283千株	14.79%
一般社団法人今井光郎幼児教育会	2,680千株	7.50%
フジ住宅取引先持株会	2,016千株	5.65%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,108千株	3.10%
今井光郎	1,105千株	3.09%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,023千株	2.86%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託紀陽銀行口)	1,012千株	2.83%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託・株式会社池田泉州銀行口)	681千株	1.91%
今井志朗	621千株	1.74%
株式会社紀陽銀行	585千株	1.64%
フジ住宅従業員持株会	585千株	1.64%
合計	16,703千株	46.76%

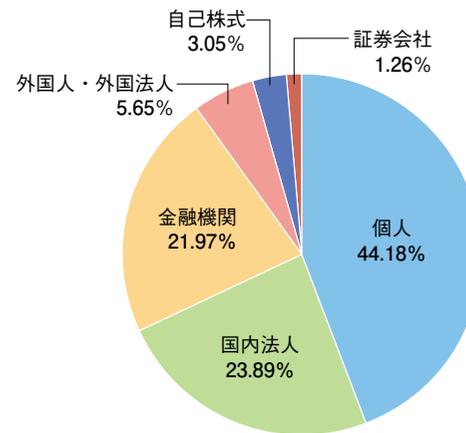
(注) 上記のほか、自己株式1,125千株があります。

(注) 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

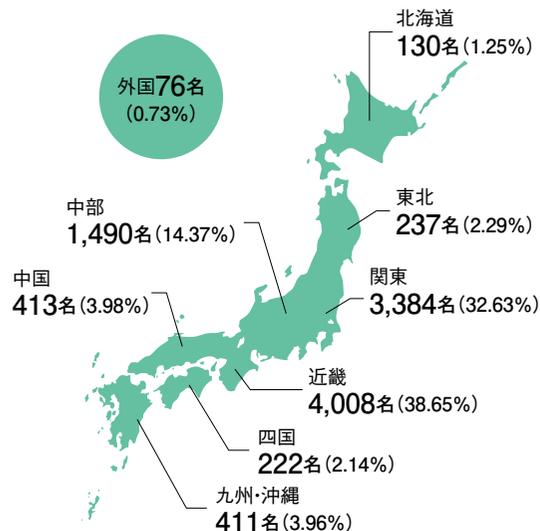
● 株価チャート (平成27年4月～平成28年5月)



● 所有者別株式分布状況



● 地域別株主分布状況



会社概要 (平成28年3月31日現在)

社名 フジ住宅株式会社
 英文商号 FUJI CORPORATION LIMITED
 設立 昭和49年4月19日
 代表者 宮脇宣綱
 資本金 48億7,206万円
 従業員数 1,076名 (パート社員を含む) (連結)
 事業内容 分譲住宅事業
 住宅流通事業
 土地有効活用事業
 賃貸及び管理事業
 注文住宅事業

関連会社 フジ・アメニティサービス株式会社
 主要取引銀行 三井住友銀行、池田泉州銀行、紀陽銀行
 りそな銀行、近畿大阪銀行、関西アーバン銀行
 みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行
 三井住友信託銀行、みなど銀行、京都銀行

役員 (平成28年6月23日時点)

代表取締役会長 今井光郎
 人財開発室担当
 代表取締役社長 宮脇宣綱
 専務取締役 山田光次郎
 事業企画本部長・大阪支社社長
 常務取締役 松山陽一
 土地有効活用事業部長
 取締役 石本賢一
 経営企画部長・財務部長・IR室長
 社外取締役 岩井伸太郎
 社外取締役 中村慶子
 執行役員 白樫浩之
 分譲住宅事業部営業部長
 常勤監査役 冠野雅之
 社外監査役 高谷晋介
 社外監査役 原戸稲男

会計監査人 有限責任監査法人トーマツ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
	そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告による < http://www.fuji-jutaku.co.jp/koukoku/top.html >
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 [平日 9:00~17:00]
(インターネット) ホームページURL	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

【株式に関する住所変更等のお届け及びご照会先について】

証券会社に口座をお持ちの株主様 ⇒ 株主様の口座のある証券会社

証券会社に口座をお持ちでない株主様
(特別口座の株主様※) ⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(上記電話照会先)

※株券電子化(平成21年1月5日実施)前に証券保管振替機構(ほふり)をご利用されておらず、その後も証券会社に口座をお持ちでない株主様の株式は、当社が三井住友信託銀行株式会社に開設した特別口座で管理されています。



フジ住宅株式会社

〒596-8588 大阪府岸和田市土生町1丁目4番23号
Tel.072-437-9010 Fax.072-437-9828

IRメール配信 サービスのお知らせ (登録無料)

当社では、株主、投資家の皆様を対象にしたIR情報メール配信サービスを行なっています。最新の開示情報やホームページの更新などのIR情報を、ご登録いただいたメールアドレスにお知らせしていますので、是非ともご登録いただきますようお願い申し上げます。

【メール配信サービス 登録方法】

当社ホームページ (<http://www.fuji-jutaku.co.jp/>)
よりご登録いただけます。



ここで必要事項を入力の上ご登録ください。当社から最新情報を配信いたします。

クリック



古紙配合率70%再生紙を使用しています

